

# 学習指導案

学校名	岐阜県立揖斐高等学校	科目名	保健	授業者	松野 将之
単元名	現代社会と健康（生活習慣病の予防と回復）	本時の位置	3 / 3 時間目	本時の内容	がんとともに生きる社会づくり
日時	令和4年12月14日（水）5限	クラス	1年1、2組	場所	会議室

使用教科書：現代高等保健体育（大修館書店）

<b>単元目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの予防と回復について、正しく理解できるようにする。【知識及び技能】</li> <li>・習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を話し合ったり、ワークシートなどに記述したりして、筋道を立てて説明することができるようにする。【思考力、判断力、表現力等】</li> <li>・健康と命の大切さについて主体的に取り組もうとすることができるようにする。【学びに向かう力、人間性等】</li> </ul>		
<b>本時の目標</b>	がん患者の気持ちを考え、支え合って生きていくために大切なことを考えよう。		
<b>評価規準</b>	がん患者が暮らしやすい社会について、がん患者やその家族の気持ちに寄り添い、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などをワークシートに記述している。【思考・判断・表現】		
時間	学習内容及び学習活動	指導上の留意点・観点別評価	講師の動き
導入 3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の目標を提示</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>本時の目標：がんへの理解を深め、支え合って生きていくために大切なことを考えよう。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の紹介</li> <li>・既習内容の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の目標を提示する。</li> <li>・本時の目標を確認する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師を紹介し、医師・経験者の立場から具体的な話を聞けることを伝えることで、がんについての疑問の解消や不安の軽減への期待感を高めることができるようにする。</li> <li>・既習内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介（約2分）</li> </ul>
展開① 20分	<div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>発問1：自分や家族のためにできそうなことを考えよう。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師からの説明 テーマ① 「自分ががんになった場合」</li> <li>・講師からの説明 テーマ② 「家族ががんになった場合」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に共有したがんに対する疑問や不安を確認する。</li> <li>・必要に応じてメモを取ることや、新たな疑問や不安にこたえてもらえることを伝え、自分や家族のためにできそうなことを考えながら聴くことができるようにする。</li> </ul> <p>【進藤先生（医師）に聞きたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○がんになるとどのような症状が現れるのか</li> <li>○主な治療方法や、最新の治療方法</li> <li>○余命がわずかとなった場合の支援</li> <li>○予防のために、生活習慣で心がけるとよいこと</li> </ul> <p>【彦田さん（経験者）に聞きたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○がんと告知されたときの気持ち（不安・ストレスなど）</li> </ul> <p>【進藤先生（医師）に聞きたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○がんの治療で家族としてできること</li> <li>○治療にかかる費用</li> <li>○治療を選択する上で大切なこと</li> <li>○がんに関する情報の入手方法</li> </ul> <p>【彦田さん（経験者）に聞きたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○患者にとって不安やストレスに感じること</li> <li>○患者にとって家族にしてほしいこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の疑問や不安について、専門的な立場や経験に基づいて説明する。</li> </ul> <p>「自分ががんになった場合」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進藤先生：6分</li> <li>・彦田さん：4分</li> </ul> <p>「家族ががんになった場合」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進藤先生：4分</li> <li>・彦田さん：6分</li> </ul>

<p>展開② 7分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション（7分）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の話聞いて新たに疑問に思ったことや不安を感じたことについて共有し、講師の説明を聴くことによって、がんについて理解を深めることができるようにする。</li> <li>・内容を聞き分け、医師・経験者に答えていただく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッションに加わり、生徒の疑問や不安を把握しながら、新たな疑問や不安について生徒にアドバイスする。（7分）</li> </ul>
<p>展開② 15分</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>発問2：がん患者が暮らしやすい世の中は、どのような世の中なのだろう。</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション（KJ法） 個人（1分） グループ（6分） 全体（4分）</li> <li>・講師のアドバイス（4分）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんについて知っていることや、講師のアドバイスから新たに知ったことを基に、がん患者が暮らしやすい世の中について考えることができるようにする。</li> <li>・自分の考えを付箋に書く。</li> <li>・自分の考えがまとめられない生徒に対して、自分自身がどのような不安を抱いていたのか振り返ることによって、講師の話参考に、不安を軽減・解消するために必要なことを考えることができるようにする。</li> <li>・グループ代表が発表する。</li> <li>・グループ代表が発表した内容をホワイトボードにまとめ、全体で共有できるようにする。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>評価規準</b></p> <p>がん患者が暮らしやすい社会について、がん患者やその家族の気持ちに寄り添い、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを付箋に書いたり発言したりしている。【思考・判断・表現】</p> <p>A：がん患者やその家族の気持ちを自分ごととして考え、自他や社会の課題を多角的に捉えた上で、課題解決方法などを具体的に記入・発言している。</p> <p>B：がん患者やその家族の気持ちを自分ごととして考え、自他や社会の課題及び課題解決方法などを記入・発言している。</p> <p>C：がん患者やその家族の気持ちを考え、自他や社会の課題を記入・発言している。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん患者が暮らしやすい社会とはどのようなものか考え、ワークシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッションに加わり、生徒の考えを受け止める。</li> <li>これまで関わってきたがん患者の方がどのような不安を抱き、何に悩んでいたのか、何が支えとなったのか。また、がん患者の家族の方がどのような気持ちでがんと向き合い、患者を支えているのか。そして、専門家としてどのような緩和ケア行っているのか説明する。（約3分）</li> <li>・生徒の発表を受けてコメントする。（約5分）</li> </ul>
<p>まとめ 5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のまとめ</li> <li>・講師からのメッセージ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の感想をワークシートに記入させる。</li> <li>・本時のまとめを行う。</li> <li>・2つの大切にしたいことを伝える。 「正しく理解すること」「自分ごととして考えること」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後に、高校生へのメッセージを伝える。（約2分）</li> </ul>